

小学生と協働で滑り止め砂まきの協力を呼びかけ！

～3年ぶりの再開、砂入りペットボトルを配布します～

小樽開発建設部では、小樽市立花園小学校と協働し、滑りやすい冬道での転倒防止を目的に、小学生自ら製作した滑り止め用砂入りペットボトルの配布と砂まきの呼びかけを行いますので、下記のとおりお知らせします。

この取組は平成25年度から継続して実施していましたが、令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルスの影響で中止となり、今回は3年ぶり8回目の実施となります。昨年10月に小学生自ら砂詰めを行い製作したペットボトルを使用し、国道の通学路の滑りやすい場所で砂まき体験を行います。その後観光エリアへ移動し、小学生が観光客等へペットボトルを配り、砂まきの協力を呼びかけます。

なお、ペットボトルのラベルには、児童一人一人が思いを込めて色づけしたオリジナルの塗り絵と観光客等へのメッセージ（日本語・英語・韓国語・中国語）を表記しています。

記

- 実施日時 令和5年2月6日（月） 9：15～11：45
（悪天候の場合は、令和5年2月9日（木）に延期）
- 実施場所 ①小樽市内国道5号沿い（花園十字街周辺）
②小樽市内観光エリア（浅草橋周辺、オルゴール堂周辺）（別紙1参照）
- 実施内容 小樽市立花園小学校5年生児童46名が2班に分かれて活動（別紙2参照）
 - 通学路での砂まき体験
 - 1班 9：15～9：25（花園十字街周辺）
 - 2班 10：45～10：55（花園十字街周辺）
 - 観光エリアでの砂まきの協力の呼びかけ
 - 1班 9：35～10：10（浅草橋周辺）
 - 2班 11：05～11：40（オルゴール堂周辺）

※新型コロナウイルスの感染状況や悪天候等により延期（もしくは中止）となる可能性があります。

※感染予防対策のため、取材の際はマスク等の着用をお願いいたします。

※砂まき体験及び砂まき協力の呼びかけ場所には駐車スペースはありません。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

特定道路事業対策官

小尾 稔（電話 0134-23-1023）

道路計画課 課長

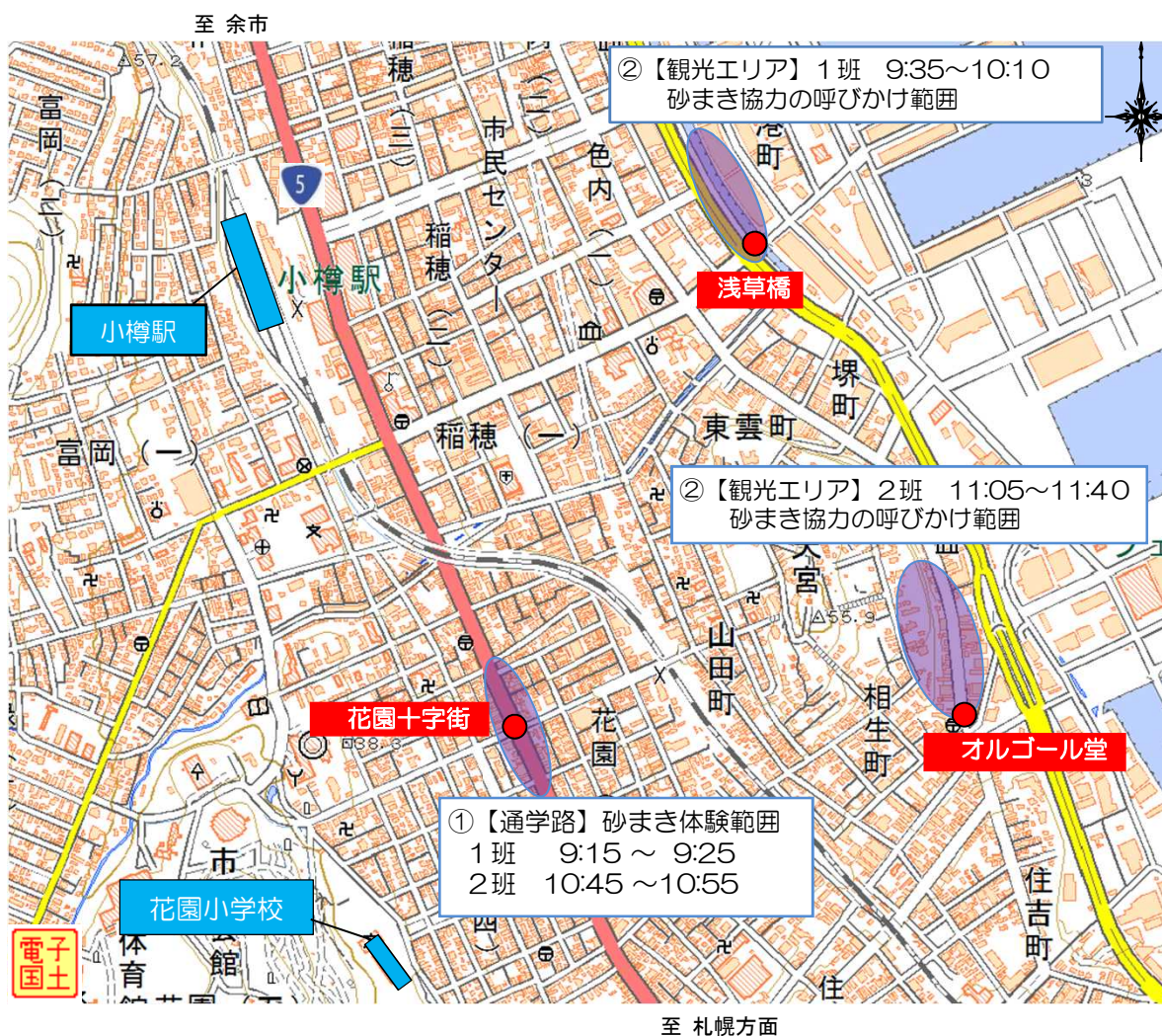
九笹 英司（電話 0134-23-5229）

（小樽開発建設部ホームページ）

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>



<取組実施場所位置図>



【取組実施場所・時間】

①通学路での砂まき体験

- 1班 9:15 ~ 9:25 (国道5号・花園十字街周辺)
2班 10:45 ~ 10:55 (国道5号・花園十字街周辺)

②観光エリアでの砂まき協力の呼びかけ

- 1班 9:35 ~ 10:10 (浅草橋周辺)
2班 11:05 ~ 11:40 (オルゴール堂周辺)

砂まき体験と観光客との交流の概要

砂詰め作業（10/21作業完了）



▲児童自ら砂を詰めペットボトルを製作
※写真は、令和4年10月21日の様子



▼児童の塗り絵とメッセージ（日本語・英語・韓国語・中国語）を表記した滑り止め用砂入りペットボトルとラベル



このペットボトルの砂は、小樽市立花園小学校の5年生が心を込めて詰めました。

足下にお気を付けて、楽しい小樽でのひとときをお楽しみください。

砂をまくと滑りづくなります！
ご自由に砂をまいてください。

Spread sand to keep from slipping.
Feel free to use this sand.

호리를 뿌리면 넘어고립니다!
필요하실 때 호리를 뿌려 주십시오.

撒砂子可以防滑！
您可随意将砂子撒在路上

撒砂子可以防滑！
您可随意将砂子撒在路上

事前授業

外国語学習



▲外国語の授業状況
※写真は、令和元年度の様子

2/6 当日の取組（今回）

①実体験



▲通学路に自ら砂をまき効果を体験

②観光客との交流



▲外国人観光客へ外国語で声をかけ、自己紹介と転倒防止の呼びかけ



▲観光客に直接砂詰めペットボトルを配布。砂まきの効果を説明し、砂まきへの協力をお願いする

※写真は、令和元年度の様子